

三叉神経ニューロパチーと精密触覚機能検査

原因不明の歯痛、顔面痛について口腔顔面痛に対する関心が高まっています。三叉神経ニューロパチーは代表的な口腔顔面痛の疾患群です。組織損傷に継発し、症状のある部位が解剖学的な神経走行に一致します。このことからパターン化されやすく比較的診断が容易な疾患群です。その発症・維持のメカニズムと治療の理論は治らない歯痛、顔面痛にも十分応用されます。三叉神経ニューロパチーの検査も治療のための薬剤も保険診療の範囲で行うことができます。

そこで重要なのは診断のための検査(精密触覚機能検査)や適切な治療選択です。

本講演では、三叉神経ニューロパチーの概念と診断および治療について述べていきます。

【講 師】

九州大学病院 顎顔面口腔外科講師

坂本 英治 先生



【ご略歴】

1995年3月 九州歯科大学歯学部歯学科卒業
1997年7月 九州歯科大学助手(歯科麻酔学)
2007年4月 防衛医科大学校助教(麻酔学)
2011年4月 九州大学大学院 歯学研究院
口腔顎顔面病態学講座 歯科麻酔学分野講師
2021年9月 九州大学病院 口腔顔面痛外来
顎顔面口腔外科 講師 現職

【所属学会専門医資格等】

日本口腔顔面痛学会 指導医、専門医、理事
日本頭痛学会 専門医
日本歯科麻酔学会 専門医、認定医、評議員
日本運動器疼痛学会 評議員
日本いたみ財団いたみ専門医・専門医療者

【日 時】 6月14日(土) 18時～19時30分

【会 場】 総合保健福祉センター(アシスト21) 2階 講堂
(北九州市小倉北区馬借1丁目7-1)

【参加費】 会員:無料 未入会:8,000円 【定 員】 先着50名

6/14 セミナー申込FAX : 092-473-7182

会員氏名 : _____ 電話番号: _____

医療機関名: _____